

提案者：

選定委員氏名	
--------	--

1 審査員審査項目（各委員が採点）

（単位：点）

審査項目	配点	採点基準（審査点の範囲）					採点 （審査点）	
		特に 良い	良い	普通	やや 不十分	不十分		
1 業務実績	200/900							
(1) 導入実績	100/200	5市町村以上	4市町村	3市町村	2市町村	1市町村		
・過去に財務会計等システムの導入実績が豊富であるか。（過去5年間に関わった同様の類似事業実績）	100	100	80	60	30	10		
(2) 新地方公会計制度の取組み	100/200							
・統一的な基準による地方公会計への取組みについて、知識が豊富か。	100	100	80	60	30	10		
小計							A	/200
2 企画提案書に関する項目	200/900							
(1) システム概要	50/200							
・仕様書に定める機能のほか、仕様書以外の付加機能が充実しているか。	50	50	40	30	20	10		
(2) システム要件	50/200							
・当町の財務会計業務に係る職員の負荷軽減に関する具体的な説明があるか。	50	50	40	30	20	10		
(3) セキュリティ対策	50/200							
・アクセスログや操作ログなどの記録管理やアクセス制御などの機能は十分に備わっているか。	50	50	40	30	20	10		
(4) 導入等の行程	50/200							
・具体的かつ明確なスケジュールが示されており、適切な行程となっているか。	50	50	40	30	20	10		
小計							B	/200
3 プレゼンテーションに関する項目	200/900							
(1) 提案者の姿勢	50/200							
・プレゼンテーションは分かりやすく説得力があるか。また、質疑に対する応答は明快かつ迅速であるか。	50	50	40	30	20	10		
(2) システムの操作性	50/200							
・分かりやすい操作手順、画面構成、画面遷移などの使いやすさを重視したデザインと、常に安定した動作を保証するシステムであるか。	50	50	40	30	20	10		
(3) システムの有効性	50/200							
・事務の効率化、透明化、高度化が図られ、統一的な基準による地方公会計への対応が可能か。	50	50	40	30	20	10		
(4) システムの保守性	50/200							
・保守業務の内容、サポート体制の充実、操作研修・マニュアルの整備など、迅速なかつ高度なフォローが期待できるか。	50	50	40	30	20	10		
小計							C	/200
4 経費見積額	300/900							
・適切な見積が示されているか。見積額（税込）が予算上限額を超える場合は失格とする。	300	300	250	200	150	100		
小計							D	/300
合計							A+B+C+D	/900

※優先交渉権者の選定に当たっては、すべての審査項目で「普通」以上が最低限の条件とする。